

ニューライフの「たから」(〇〇)vol.5

春になりました。今年も新人さんがニューライフにやって来ました。そんな**新人さんの良き手本となる**“ニューライフのベテランさんとフレッシュさん”のコーナーです。

今回のベテランさんは療養課の介護スタッフです

・年齢と勤続年数は?

36歳で勤続16年

・長年続けられている理由や気をつけていることは?

同期で入社した介護職員の4人と共に「誰が最初に辞めちゃうかな?」と冗談を言いながら歩み始めました。時に遊び、楽しむこともあればケンカをして仲直りすることもあり、お互いが助け合って行くことが出来たのは大きな力だったと感じています。

5人で歩んできたからこそ、苦手な事もカバーし合えたのだと思います。

気を付けている事は「責任」です。どんな事柄についても責任がついてくるものであり、自分が怠れば他人に迷惑がかかるという事を忘れず、言動に責任を持ちながら「今の言動で正しかったか?」を考えて、より良い対応を目指します。

・今後の抱負や目標は?

最近、忘れ物をしやすいのでメモを取るよう心がけています。2、3個重なってしまうと失敗しやすいので適度に他者へ依頼しながら確実に業務を遂行出来るよう努めていきたいです。

続いてアッという間に先輩になってしまった勤続年数が3年以内のフレッシュさんです。

今回は?

・年齢と勤続年数は?

54歳!?で勤続1年目!

・この仕事について理由や入職したキッカケは?

ネパール出身です。母国では、オジイちゃんやオバアちゃんのお手伝いやお世話をしていたこともあり、以前は地元の施設でパート勤務していました。その後、当社に声をかけて頂く機会があり、思い切って就職してみました。慣れるまでは、逃げたい気持ちで家に帰り、重い足で出社する日々でしたが、優しい先輩方がいつも励ましてくれたおかげで仕事を続けることが出来ました。

・今後の抱負や目標はありますか?

皆様にお世話になりながらコツコツ仕事を覚えている段階です。皆様から色んなことを学んで、優しさといったわりを持った介護士になるのが目標です。「石の上にも3年」と言われますが、とりあえず5年間はお世話になりながらも仕事を続けられるよう頑張りたいです。

今回の行事食はこれ!!

やっぱり食べることが何よりの楽しみ!!という方も多いと思います。そんなご利用者のために目でも美味しい行事食のコーナーです。

令和3年2月2日は「節分」!ということで昼食は節分の特別メニューでした!!恒例の豆まきは見送りになってしまったので、その分も気合が入っています。

気になる内容は

恵方巻といなり寿司(ソフト食はちらし寿司風粥)
華つつみ(しんじょう)の炊き合わせ いわし団子汁
ミックスビーンズサラダ きなこと黒蜜の豆乳寒

↓こちらが普通食



↑こちらがソフト食

令和3年3月3日の「桃の節句」のメニューは

ちらし寿司 貝柱と野菜の手作りかき揚げ
菜の花の辛し和え ミモザ風
すまし汁 3食プリン



一泊旅行や遠足など施設外への遠出や大人数が集まって行うイベントは中々難しい状況が続きますが、今後もお食事から施設生活を盛り上げていきたいものです。

次号の予告

次号の「つばき」は

- ・包括支援センターのメンバー紹介 とか
- ・出来たら良いな“yugawara walker”とかで令和3年7月にお届け!!

編集後記 “ばえる” : 第8回!!

新年度と共に新事業がスタートしました。新しい職員も増え、施設はより賑やかになっています。今後も「つばき」や「施設ホームページ」等で随時情報発信していくつもりですので、気になる方はぜひチェックしてみてください。

発行責任者: ニューライフ湯河原施設長・安藤 薫
編集責任者: 矢部翔平 編集: ニューライフ湯河原広報委員会
発行日: 2021.04.08
発行人: ニューライフ湯河原
湯河原町吉浜 1906 phone:0465-60-1555

介護老人保健施設ニューライフ湯河原 presents



令和参年4月号

2021.Springtime



春が来ました…まさかの2回目の春が…未だ新規感染者は減少の兆しも見られず、ワクチン接種も遅々として進まず…それでも不安と期待を背負って聖火は走り出しました。世界が注目する中、日本の覚悟が試されるオリンピック…あっ!!もといオリンピックがどんな結果になるのか見守りたいと…この時点でアウトなのでしょうか?もちろんジェンダーの平等は至極当然のことですし、外見を蔑むような発言も許されることではありませんが…なんとなく言葉持りの様相を呈しているような気がします。男らしく力強く、とか、女らしく優しくなんて言う言葉も今では使えなくなっているようです。どんな言葉でも根っこに“愛”や“優しさ”があることが大切なのかな?って思うのですが…差別的な考えを持っていながら偽物の笑顔と偽物の言葉で取り繕う人が増えないことを祈って止みません。「つばき」はこれからも嘘の無い愛ある言葉で紡いでゆきます!!

コロナに負けない世代の“今年の新入”に乞うご期待!!

新田 優-ニッタ ユウ- (事務課)

令和3年4月に事務課へ入職した支援相談員の**新田優**です。
趣味はスノーボードです。仕事終わりや休みの日にゴルフの打ちっぱなしに行くのも好きです。支援相談員の仕事は初めてで、皆様にご迷惑をおかけすると思いますが精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



内田 理栄-ウチダ リエ- (事務課)

令和3年2月に事務課へ入職した事務員の**内田理栄**です。
うし年生まれのおっとりした性格です。おっとりし過ぎの時は叱ってください。子供の頃、芸者さんに憧れていたので特技は三味線です。少しでも皆様のお役に立てるよう傾聴の精神で頑張ります。よろしくお願い致します。



寺澤 美咲-テラサワ ミサキ- (療養課：介護)

令和2年3月療養課へ入職した介護士の**寺澤美咲**です。
秋田県秋田市の出身です。高校卒業後に上京しました。介護の仕事は初めてですが、経験を積み知識を身につける為に精一杯頑張ります！皆様と信頼関係を築けるよう努め、安心感のある介護職員になることが目標です。よろしくお願い致します。



高橋 めぐみ-タカハシ メグミ- (療養課：介護)

令和3年4月に療養課へ入職した介護士の**高橋めぐみ**です。
以前も介護の仕事をしていました。こちらで初めて経験することも多く戸惑う場面もありますが、先輩方の指導やご利用者様からの暖かい言葉に支えられ、毎日楽しく仕事をさせて頂いています。今後ともよろしくお願い致します。



茅野 美樹-カノ ミキ- (療養課：介護)

令和3年1月に療養課へ入職した介護士の**茅野美樹**です。
以前はデイサービスに勤めていましたが、湯河原へ引っ越したのを機にこちらの職場で働かせていただくようになりました。皆さんの介護技術が素晴らしいので勉強させて頂いている最中です。よろしくお願い致します。



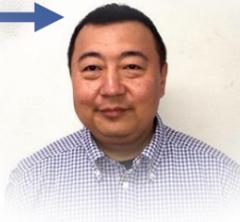
米山 喜子-ヨネヤマ ヨシコ- (療養課：介護)

令和3年4月に療養課へ入職した介護士の**米山喜子**です。
施設での仕事は不慣れではありますが、利用者様と沢山コミュニケーションを取り、教えて頂く気持ちで仕事をしていきたいと思っております。「いつも丁寧で素敵な仕事」を心掛けています。よろしくお願い致します。



安藤正也-アンドウ マサヤ- (通所リハビリ課)

令和3年3月に通所リハビリ課へ入職した**安藤正也**です。
趣味はドライブで、山梨県の方によく行っていました。今はコロナで家にいることが多いです。介護の仕事は初めてですが、人と触れ合う事が大好きなので利用者様に顔を覚えて頂き、喜んでもらえる様な仕事をしたいと思っております。これからよろしくお願い致します。



高橋 正雄-タカハシ マサオ- (栄養課)

令和3年4月に栄養課へ入職した調理師の**高橋正雄**です。
料理を作ることが好きで、板前としてこの業界に入りました。その後、老人ホームで働いた際に、ご高齢の方が「美味しい」と言ってくれた言葉が嬉しくて今日に至ります。一番大事にしていることは、心のこもった料理を作ることです。今までの経験を活かし喜んでもらえるように頑張っていきたいと思っております。



第49回... “時事(じいじ?)コラム” ~令和3年度介護報酬改定について~

今年度の介護報酬改定における“LIFE”って何だろう？

実は3年前の前の介護報酬改定から、ご利用者の日常生活レベルやリハビリテーションによるADLの改善効果等、国にデータを提出し、それをビッグデータとして蓄積する取り組みがありました。

国は、この提供された利用者情報の活用によってサービス利用の成果を予測し、要介護者の状態像に合ったサービス提供を行うことを目標に掲げています。

膨大な介護データを解析することにより、より近い要介護者の介護サービスをデータベースに基づくエビデンス(根拠)により利用者の状態に適した合理的な介護サービスを提供できるようになるだろうという考えです。

例えば要介護3の方でも個々でケア内容も異なるのは当たり前です。しかし膨大なデータからコンピューター分析し、同じ介護度でも数万通りのパターンからより近いご利用者の個々にあった介護サービスのケアプランをシミュレーションし、それを事業者にフィードバックすることで、介護サービスを受けた成果と検証が得られ、常に計画～実行～評価～改善のサイクルが確立できるということです。

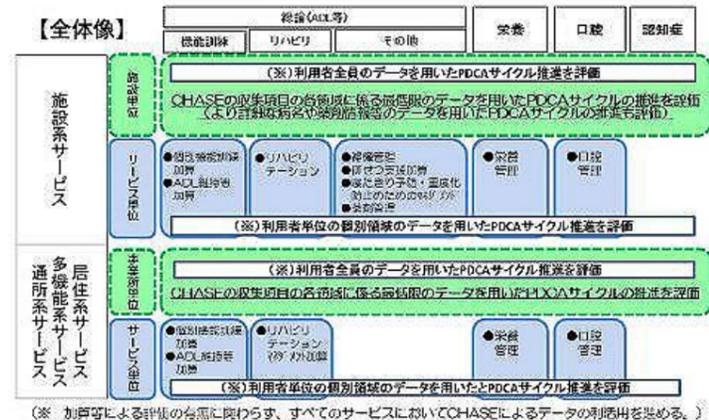
また、将来は自立支援の促進という点で、健康寿命(一生の間で健康に生活できる期間)の延伸を目指し、また、技術革新の応用という点では、ロボットやセンサーなど人手を補う最新技術を積極的に導入することで、介護分野における人材不足を解消することが目標だと言われています。

実際にはどのようなデータを提出しどのように活用していくのでしょうか。

まずは、ご利用者の基本情報から興味・関心チェック、食事やトイレ・入浴・移動などの生活機能チェック、口腔衛生・栄養・摂食嚥下に関するチェックなど、ほとんどの介護・リハビリテーション及び栄養ケアに関する項目を提供することになります。

そして、国からはご利用者毎にコンピューターによって作成されたモデル的な介護プランがフィードバックされ、それを参考にして各事業所においてサービス計画(ケアプラン)を作成・実行し、さらに改善していくといったイメージとなります。もちろん個人情報の提供となるわけですが、国は「情報漏洩はない」と言い切っています。

これから10年後20年後の介護の未来は、どうなっているのでしょうか。
きっと人に代わってロボットが介護してくれる世の中になるのでしょうか。 文責：松岡秀典



いよいよ4月からスタート “湯河原町包括支援センター”のお知らせ

令和3年4月1日より湯河原町より「地域包括支援センター」を委託されました。今後は一般財団法人生活保健協会 介護老人保健施設ニューライフ湯河原で「湯河原町地域包括支援センター」を運営してまいります。

地域包括支援センターには「主任ケアマネージャー」「ケアマネージャー」「看護師」「社会福祉士」の専門職が配置されていて「高齢者の総合相談窓口」となっています。

高齢者やご家族の方の総合的な相談に応じ、地域の高齢者の皆さんの健康・生活・財産・権利などを守るために置かれている機関で、どなたでもご利用できます。ご相談は無料で、電話でのお問い合わせ、来所または地域包括支援センター職員がご自宅を訪問してご相談を伺うこともできます。まずはお気軽にご連絡ください。

《お問い合わせ先》

- 電話：0465-60-0222 ・FAX：0465-60-0223 ・メール：hokatu@newlife-web.ne.jp
- 営業日：平日(月曜日～金曜日) 8時30分～17時15分
- 休業日：土日祝日および年末年始(12/29～1/3)